

にのみやまちとしょかん 図書館だより



特集 新図書館開館10周年!

新しい図書館がラディアンに開館して11月3日で10年目を迎え、今年3月には入館者数が300万人を越えました。この間、町民を始め多くの方々を支えられ、日々運営することができたことを感謝申し上げます。10年経った今でも、1日平均1000人以上の利用があることは、図書館が町の人々に親しまれ、生活の一部として定着していることと実感しています。現在図書館では、自分のパソコンや携帯電話からインターネットを通じて本の検索や予約ができます。また、赤ちゃんと親に向けたブックスタートサービス、幼児や児童向けのおはなし会なども行なっています。日々変化する時代に対応しつつ新たなサービスを模索しながら、時代が変わってもなお大切な「全ての人に、いつでも、どこでも、無料で、知る機会を提供すること」という図書館の使命を果たすべく、これからも利用しやすく町の歴史や文化、その他必要な情報を蓄積し提供できる図書館を目指します。二宮町に住んでよかった、住み続けたいと思っただけのよう図書館も努めてまいります。

二宮町図書館館長 長尾秀美

年表でふりかえる 新図書館この10年

年	月	主な出来事	図書館講座・講演会 ほか行事	
H12年度	2000	11	新図書館開館 蔵書約12万2000冊	映画会(2007年まで)、にんぎょうげき大会は年1回開催
	2001	2		第1回リサイクル市(2009年第5回までは隔年開催)
		3		「もう一度愛されたい」(上條さなえ氏)
H13年度		5	雑誌リサイクルコーナー設置	
H14年度	2002	4	平日延長開館(夜7時まで)開始	「暮しの中で考える - 私たち一人ひとりの図書館」(竹内慈氏)
H15年度	2003	4	図書館アドバイザー1名設置	
		5	図書館だよりリニューアル第3号発行(隔月発行開始)	「白秋のふるさと・純文学の輝き～小田原文学散歩」(島津勝昭氏)
		11	エトワスのクマの名前が投票により「クッキー」に決定	
H16年度	2004	1	CB(コンピュータ関連図書)コーナー設置	
		4	学習室内パソコン電源席設置	
		5	新着図書リスト作成開始	「芸術は短く貧乏は長し～直木三十五 ゆかりの地を訪ねて」(横浜文学散歩) (島津勝昭氏)
		7		特別企画展「本が泣いています！」
		11	図書館だより読者アンケート調査	図書館ボランティア養成講座(録音図書 初級編)(12月まで全6回)
H17年度	2005	1		図書館ボランティアフロンティア講座(3月まで全3回)
		4	図書館創立30周年	録音図書ボランティア研修会(3月まで全11回)
		8	更新手続き開始	
		9		記念講演「宇宙塵の軌跡～日本SFと柴野拓美氏」(牧真司氏)
		10	ゆかりコーナー・展示ケース設置	資料展示「小隅黎(柴野拓美)氏と「宇宙塵」～日本SFの軌跡
H18年度	2006	12	東海大付属図書館相互利用提携開始、移動図書館車(ワクワかんな号)廃車	
		1	利用者用インターネット用パソコン設置	
		3	予約ランキング設置	
		4		録音図書ボランティア研修会(7月まで全4回)
		8	図書館だよりテープ版郵送開始	「物語を作ってみよう」(池田美代子氏)
		10	書庫の本紹介コーナー設置	
H19年度	2007	1	ホームページ・蔵書公開、パスワード登録開始	
			キーボード・レシートプリンタ設置	
		4	Eメールでの予約資料確保連絡開始、新聞(12紙)雑誌(82誌)購読中止	
		7	館内利用者用検索端末からの予約受付開始、図書館利用者アンケート実施	
		9		「ふるさとと私～二宮・小田原ふるさとを「綴り」続ける日々を語る～」(新井恵美子氏)
		10	インターネットからの予約受付開始	
H20年度	2008	3	県立・近隣図書館案内コーナー設置	
		7	「あかちゃんがはじめてであう絵本」発行	
		10		「二宮と坂口安吾～この町を往来した近代作家たち～」(金原左門氏)
		11	貸出者数100万人突破	
H21年度	2009	2		録音図書ボランティア研修会(3月まで全5回)
		3	図書館基金創設、児童書庫の本紹介コーナー設置、雑誌リサイクルコーナー終了	
		4	図書館だより年4回発行に変更	
		11		「二宮を描いた作家たち」(石井敬士氏)
H22年度	2010	1		ボランティア講座「子どもの発達と絵本」(渡辺順子氏)
				「やさしい製本と修理」(高尾斎氏)
		3	入館者数300万人突破	
		4	修理ボランティア活動開始、雑誌21誌と新聞(日刊スポーツ)受入中止、1階コピー機撤収	
		5	2階コピー機カラーコピー機に代替	第6回リサイクル市
		6	ブックスタート開始	
		7	子育て情報コーナー設置、パソコン電源席2席に	
		11	新図書館開館10周年 蔵書約20万冊	



新規登録の人でいっぱいの開館当時(2000年11月)の1階かき(写真:『わたしたちの二宮』より)

8月～10月の新着本&DVD

2010年8月～10月新着分より
(著編者/出版社/出版年月/請求記号)

本

画像
なし

『私が「にんぎょひめ」だったころ』
(太田光代/集英社/10.3/289.1 材)
太田光の妻にして、所属事務所の社長でもある著者が、衝撃の少女時代から夫との出会い、多忙な社長業、お酒での失敗談など赤裸々に語る。TSUTAYA フリーペーパーのエッセイを書籍化。

画像
なし

『夢の棲み家
- おもしろ建築ものがたり -』
(黒崎敏・ピーテラス/二見書房/10.2/527 1)
へえ～面白い!どのページもわくわく、次はどんな家?42軒の夢のような家を紹介。魚影の家の青と白の美しさにびっくり!ふくらみの家でお昼寝したい!.....とにかく心躍る一冊。

画像
なし

『眠れぬ夜の精神科 - 医師と患者20の対話 -』
(中嶋聡/新潮社/10.5/493.7ナ)
様々な症状に苦しみ精神科を訪れる人々。沖縄で開業する精神科医が、診察室でよく聞かれる病因や治療法などについての質問をわかりやすく解説。沖縄についてのコラムも興味深い。

画像
なし

『障害役者 - 走れなくても、セリフを忘れても -』
(柳浩太郎/ワニブックス/10.7/TE 772.1 ㍶)
突然の交通事故、そして主演舞台降板。障がいが残る身体、それでももう一度あの場所に帰る。高次脳機能障がいを負いながらも俳優として復帰した柳浩太郎さんの自伝エッセイ。

画像
なし

『農家の嫁の事件簿 - 描き下ろし -』
(三上亜希子/小学館/10.8/611.9 ミ)
大学院卒で岩手県の農家に嫁いで丸9年。牛を育てたり、ワサビを作ったり四季を通じて山の中の農家の暮らしとご近所さんとの日々の出来事を楽しい文章とかわいいイラストで表現。心和むエッセイ。

画像
なし

『安心したがる人々』
(曾野綾子/小学館/10.9/914 ヴ)
世界の国々の現実から「安心して暮らせる世の中などいつの時代にもない」と日本人の「幸福中毒症状」を鋭く衝く48編を収録。「週刊ポスト」「SAPIO」に連載されたエッセイの単行本化。

録音 DVD (出演者/収録時間/請求記号)

画像
なし

『江島屋怪談』
(桂歌丸口演/51分/779 1)
冬の怪談話をおひとつ。ご存知桂歌丸師匠の横浜にぎわい座での昨年の高座です。今年2月に亡くなった初代にぎわい座館長玉置宏との対談も必見。7月に歌丸師匠は2代目館長に就任しています。

児童書

画像
なし

『百年の家』
(ロベルト・インノチエンティ/講談社/10.3/E ㍶)
廃墟となっていた家が改築され、家族が移り住み出会いと別れの家の百年史が、美しい絵と詩で綴られています。時代の経過がどの頁にも細かく描かれている印象深い絵で心に残ります。

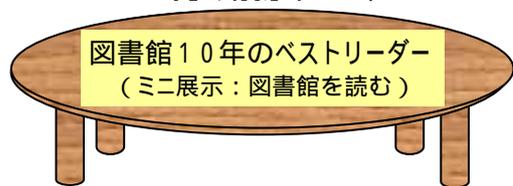
展示テーブルから

11月の展示テーマ

図書館10年のベストリーダー
(ミニ展示:図書館を読む)

画像
なし

ミニ展示「図書館を読む」より



新図書館が開館してから丸10年。11月の展示テーブルでは、この10年間のベスト・リーダー(貸出回数上位の本)を集めています。二宮町図書館の利用者が繰り返し手にとってきた図書ばかりです。10年前、9年前のベストリーダーは、現在では書庫にしまわれている図書もありますが、繰り返し利用されています。懐かしい本、読み損ねてしまった本、この機会にぜひご覧ください。

同時に「図書館を読む」と題してミニ展示も行なっています。こちらは図書館を舞台にした小説や読み物を集めました。海外が舞台のもの、近未来フィクション、と設定は様々ですが、図書館の仕事についての描写が詳しく、読み物として楽しめる図書です。

こどものほんコーナーから

おすすめの一冊

画像
なし

『クリスマスのようにせい』

ルーマー・ゴッデン
ベネッセコーポレーション
'89.12
ゴッ

四人きょうだいの末っ子のエリザベスは、引っ込み思案のみそっかす。けれども、ひいおばあさまにおまもりのようにせいをもらったのをきっかけに、少しずつ変わっていきます。小学生の頃好きだったお話。ようせいの家を作るところは何度も読み返したっけ...

蔵書点検

毎年9月後半に1週間程度休館して行なっている蔵書点検。今回は、蔵書点検中の主な作業の流れを紹介します。



1. 書架整理

点検をはじめる前にラベルの順番どおりにきちんと本の整理をします。書架番号ごとに紙を貼り、点検場所を確認します。



2. 蔵書点検

約20万点ある資料を小型の機械を使って全てスキャンし、データを貯めていきます。



3. 照合・調査

データを照合し、資料があるべき場所にきちんとあるかどうかを確認します。出力されたリストを手分けして見ながら、違う場所にあった本は正しい場所に戻したり、本のデータを直したり1冊1冊処理をしていきます。最後に書架の埃払いなどをし、本の並びを整えて蔵書点検は終了です。

その他の作業として、AV資料の修理や付属資料、最新号雑誌カバーの整備など蔵書に関する様々な作業や、機器の点検、開館中はできないデータ処理等の事務作業なども行なっています。

ベストオーダー 2010年8月～10月

この期間に予約が多かった本です

【一般書 ベスト10】

- 1 往復書簡 / 湊かなえ
- 2 あんじゅう / 宮部みゆき
- 3 悪人 / 吉田修一
- 4 もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら / 岩崎夏海
- 5 プラチナデータ / 東野圭吾
- 6 夜行観覧車 / 湊かなえ
- 7 1Q84 3 / 村上春樹
- 8 アリアドネの弾丸 / 海堂尊
- 9 終わらざる夏 上・下 / 浅田次郎
- 10 ひそやかな花園 / 角田光代

世界の「はい、チーズ！」

ふう～ん

中国語 「茄子(チーズ)」

韓国 「キムチ」

メキシコ「テキーラ」

ニュージーランド「クワイ」

アルゼンチン他 「ウイスキー」



各地域とも必ずこの掛け声を用いるということではありません

二宮ゆかりの人物 特別編 二宮ゆかりの人物調査

今回はゆかりの人物調査のこれまでの取り組みについてご紹介します。

二宮町図書館では、平成15年度から「二宮ゆかりの人物」調査に取り組み始めました。二宮が描写されている文学作品、二宮に在住・滞在していた(している)人物をたどり、これまで約7年間で38人の人物について調査をまとめています。

調査に取り組み始めたのは、町立小学校教員に「二宮が描写されている文学作品の一覧」を紹介してもらったことがきっかけでした。その一覧リストには図書館職員も把握しきれいかなかった作品も多く載っており、図書館が二宮町に関する資料を収集・保存しなくてはという思いを新たにしました。そして「ゆかりの人物」というテーマで調査を開始したのです。

実際の調査は、職員・非常勤職員・臨時職員からなる地域資料班のメンバーが行なっています。まず二宮に関する掲載情報を実際に確認します。その後は人物事典等の文献を用いた調査が基本ですが、住んでいた場所を確認したり、関係者の方にお話を伺ったりすることもあります。ひとりの人物の調査中に別の「ゆかりの人物」を発見することもあり、次々と調べたいことが出てきます。こうしてまとめた調査結果は、平成15年7月発行の図書館だよりから「二宮ゆかりの人物」として紹介しています。また、図書館2階の地域資料コーナーの一部を「二宮ゆかりのコーナー」とし、調査結果や著作をどなたでもご覧になれるようにしています。平成17年10月からは展示ケースを設置して3ヶ月ごとの資料展示を開始し、コーナーの充実を図っています。

図書館にとって、その地域の資料の保存・活用はとても重要な仕事です。二宮の歴史と文化を未来の二宮へ伝えていくことの大切さを胸に、日々の調査に取り組んでいます。



二宮ゆかりの人物調査をまとめた

冊子を発行します！

図書館だより掲載記事を元に二宮ゆかりの人物38名の調査をまとめた冊子『二宮ゆかりの人物ガイドブック～近現代文学を中心に～』を発行します。

11月下旬発行。希望者に販売します。図書館1階カウンターでお尋ねください。(予価1000円)

文学散歩開催

～二宮ゆかりの人物を訪ねて～

11月20日、27日に文学散歩を開催します。二宮ゆかりの人物の足跡をたどってみませんか。(参加申込みについてはお問合せください。先着順で受付中。定員に達した時点で申込みを終了します)

お知らせ・お願い

特別館内整理(蔵書点検)が終了しました(9/24~9/30) 休館中にご不便をおかけしました。ご協力ありがとうございました。休館中に行った作業については3ページをご覧ください。

電源利用席(2F 学習室内)が2席になりました 利用希望の方は2Fカウンターでお申し込みください。

年末年始休館のお知らせ

12月27日(月)~1月5日(水)まで休館いたします。 休館中の返却ポストへの返却はご遠慮ください。

返し忘れの本などはありますか？

返し忘れはないですか？次に借りたい方が待っている場合もあります。ご確認をお願いします。

手作り布絵本が寄贈されました

図書館をたのしみ会・手作りグループピノキオ&にのみやおはなし会手作り班から布絵本が寄贈されました



遊べる布絵本2点

『いないいないばあ』
『おはよう おやすみ』
楽しいしかけがいっぱい!
親子で一緒に楽しめます。

おはなしのへやの紙芝居の台の上にあります。ご利用ください。



行事

くわしくはお問い合わせください。

11月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

12月

12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

休館日

図書館講座文学散歩(20日・27日)

- ちいちゃいおはなし会 第2水曜日(1月は第3水曜日)
- おおきいおはなし会 小学生からおはなし会とありがとうみあそび 第3土曜日
- わらべうたであそぼう! 第3金曜日
- 図書館託児サービス 第3水曜日

図書館講座

手づくり布絵本講習会(全2回)

布でできた絵本の作り方の講座です。布の持つあたたかさは、子どもとのふれあいに最適です。お子さんやお孫さん用に作ってみませんか。

講師: 吉沼泰子氏
(図書館をたのしみ会・手作りグループピノキオ)

開催日: 平成23年2月予定

申し込み方法や日程等の詳細につきましては、お知らせ版、館内掲示等でお知らせいたします。

展示テーマ

9月
一般 / 『癒しの本』
児童 / 『秋いろいろ』
A V / 『Maestro 日本人指揮者とオーケストラ』

特設展示(8~10月)

『防災 備えは万全ですか?』
『PEANUTS 60YEARS ANNIVERSARY ~スヌーピー60周年~』
『森 毅』
『三浦 哲郎』
『永井 するみ』
『池部 良』

追悼展示

児童特設(10月)

『生誕100年の絵本作家 赤羽末吉 レオ=レオニ』

地域資料展示ケース【二宮ゆかりの人物】

10~12月『山川方夫生誕80年 PART2』

書庫の本紹介コーナー

10~12月『ミステリー小説から5人の作家』

10月
一般 / 『野鳥 ~WILD BIRD~』
児童 / 『秋いろいろ』[ミニ展示: すてきなおじさん おばさん]

11月
一般 / 『図書館10年のベストリーダー』(ミニ展示: 図書館を読む)
児童 / 『秋いろいろ』
A V / 『芸術の秋』

協力ありがとうございます

図書館基金

10月末までの累計
3,233,730円

《月別合計》

8月の金額 **5,128円**
9月の金額 **2,201円**
10月の金額 **3,300円**

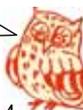


ひとつだけ ~編集後記にかえて

祝!! 新図書館開館10年。図書館だよりが、今の紙面にリニューアルして7年半。当時から“だより”に携わっていた担当者のうち2人は、それぞれ新たな環境の中で奮闘中。“だより”の土台を作ってくれた担当者の想いを引き継ぎ、これからもなんとか頑張っていきたい。

編集・発行 二宮町図書館
住所 〒259-0123 二宮町二宮1240-10
☎ 0463-72-6913 FAX 0463-72-6914
ホームページ <http://www.ninomiya-public-library.jp/>

次号の発行は
2月15日。ホ~!



図書館だよりテープ版もあります。お問い合わせください!